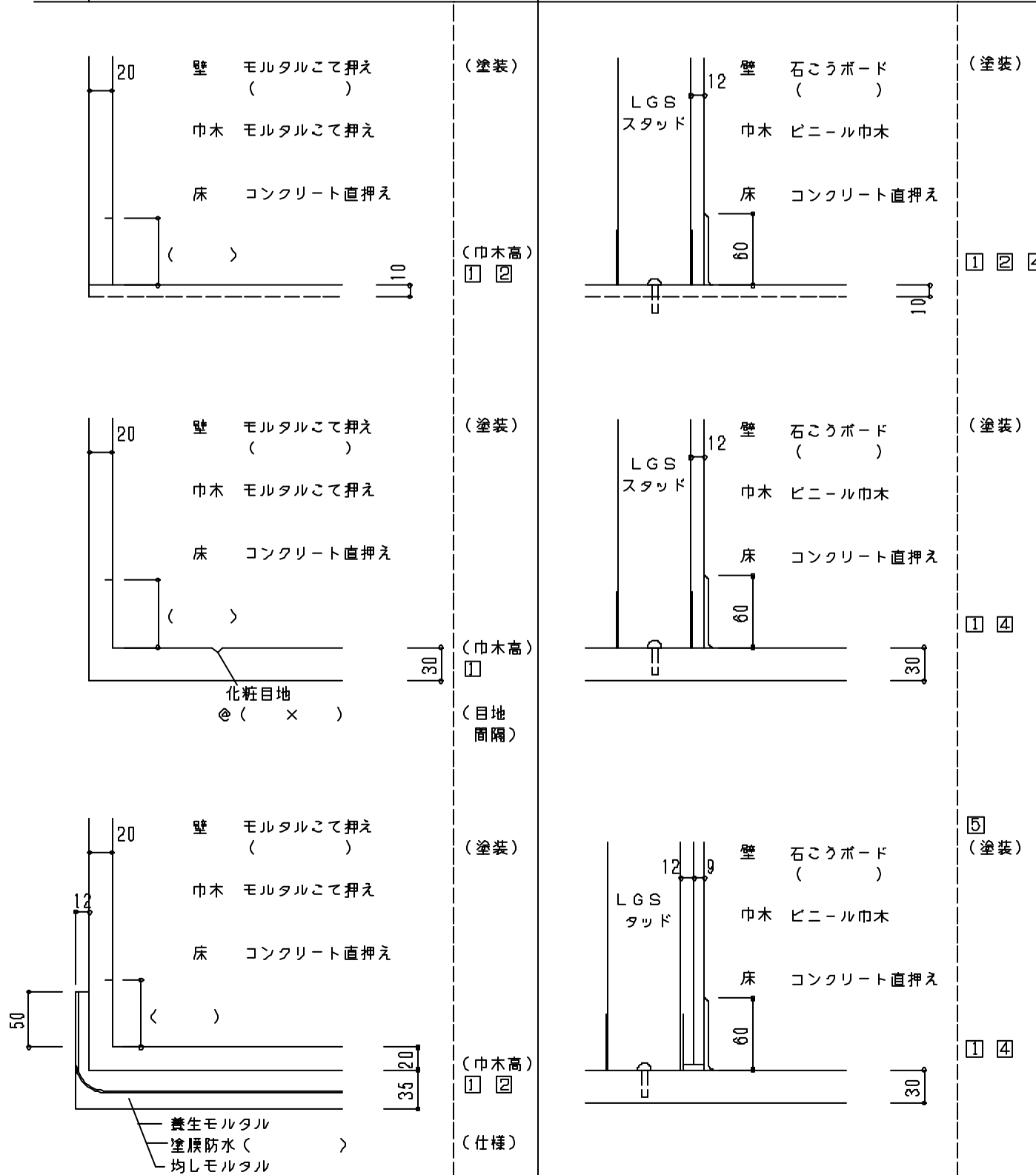
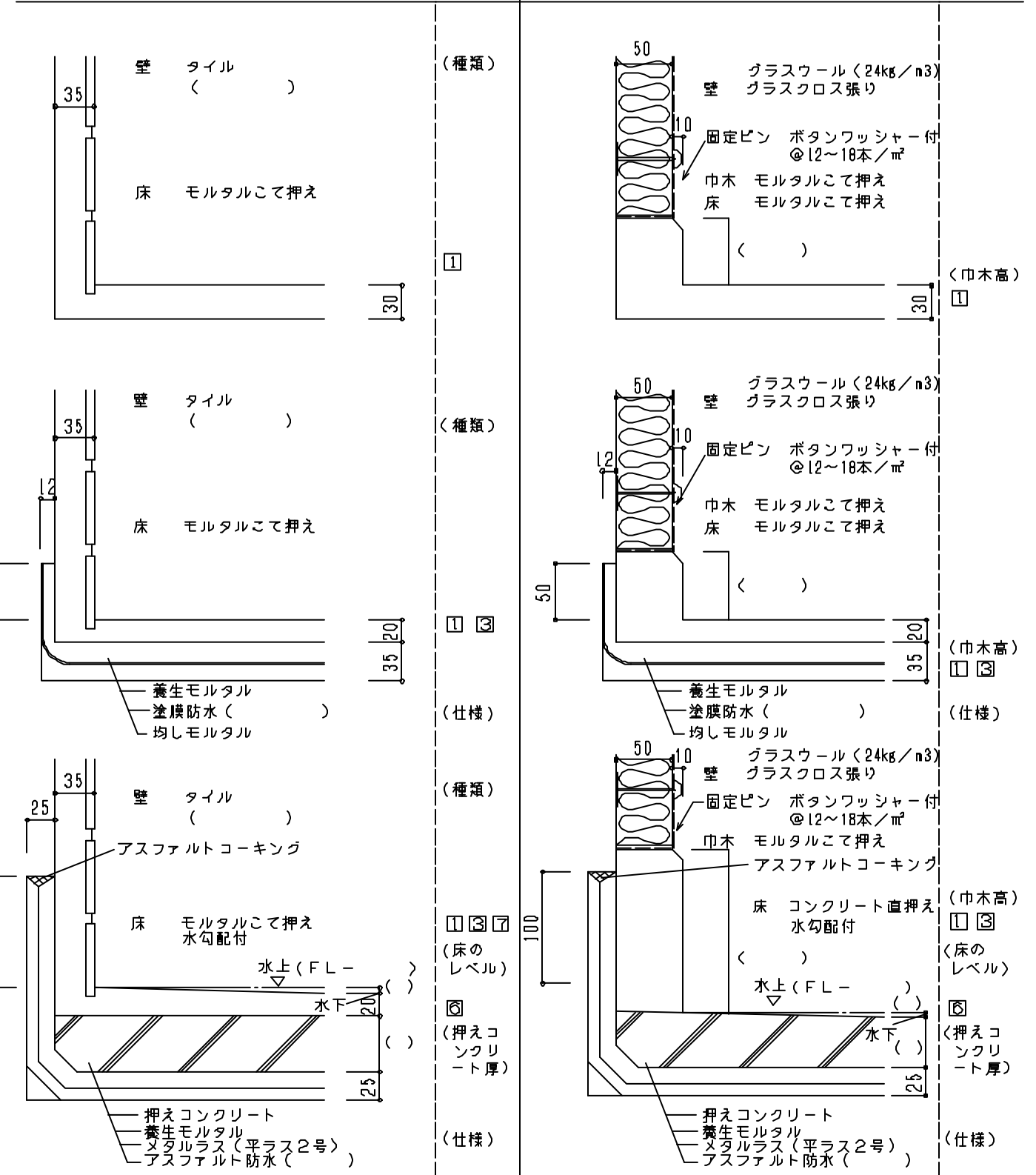


床 コンクリート直押え・モルタルこて押え（樹脂塗床を含む）

壁 モルタルこて押え 石こうボード（LGS下地）



壁 タイル グラスウール（吸音）



① 防塵、耐摩耗クッション等の目的で樹脂塗床を施す場合は、その種類を明記する。また塗厚が厚い場合は塗厚を表現する。  
 ② 土間コンクリートの場合は増打10mmをしない。  
 ③ 防水立上りの切欠きは、構造上主要な部分（柱、耐震壁等）については増打とする。  
 ④ 石こうボードが床の湿気を吸う恐れのある場合は、石こうボード下端を10mm程度透かせる。  
 ⑤ 遮音を必要とする場合は、共通事項・壁下地の項（共通1）参照のこと。

⑥ 押えコンクリートの厚さは水下で80mmを原則とするが、埋設配管を考慮すること。又大面積の場合は伸縮目地を50㎡内外ごとに設ける。  
 ⑦ 厨房、浴室の防水立上り寸法は使用条件を考慮して決める。（100を最小とし300をこえる場合は端部を金物押えとする）